

2021 年度 コラファス賞

受賞おめでとうございます

Khanh Tien NGUYEN さん 本田 雄士さん

上記 2 名の方々が 2021 年度コラファス賞を受賞されました。



Khanh Tien NGUYEN さん



本田 雄士さん

受賞論文タイトル

Engineering of Protein Crystals for Development of Artificial Biomaterials

Khanh Tien NGUYEN さん 生命理工学コース 上野研究室（博士後期課程 2020.9 修了）

Construction of Polyphenol/Phenylboronic Acid-Conjugated Polymer Complexes-Based Drug Delivery System

本田 雄士さん ライフエンジニアリングコース 西山・三浦研究室（博士後期課程 2021.3 修了）

コラファス賞とは

1982 年スイスの科学者、Dimitris N. Chorafas 氏によって設立された賞で、バイオテクノロジーを含む化学の様々な分野の研究を対象とし、若い研究者への援助を目的としています。今回の応募条件は 2020 年 6 月～2021 年 12 月に博士の学位を取得ないしは取得予定であること、かつ 1989 年 6 月以降生まれであることでした。我校は世界 13 カ国 21 の協力校のひとつになっており、学内で 1～2 名を選考して候補者として推薦し、ほぼ毎年受賞しています。次回 Chorafas Prize 2022 への応募は、2022 年 1 月中頃に学院長から研究室教員向けに、メールで呼びかける予定です。卒業年となる博士課程のみなさん、コラファス賞は、国際的な評価を得るチャンスです。学生時代の総括として自分の研究成果を世界にアピールしてみませんか。ご応募をお待ちしております。